

## 知事コメント

令和4年2月16日(水)

本日沖縄県新型コロナウイルス感染症対策本部会議を開催し、政府に対して21日以降のまん延防止等重点措置の延長を要望しないことを決定致しました。

沖縄県では昨年末からオミクロン株の置き換わりによる急速な拡大がみられ、去年の経験から成人式を含む三連休で更なる感染拡大が懸念されたことから、1月7日政府に対しまん延防止等重点措置を要請致しました。

そして、全県民を対象とした無料PCR検査を実施し、1日あたりの検査能力を26,000件まで拡充した他、宿泊療養施設を1,210室まで増設、入院待機施設130床の体制を構築するなど、爆発的な感染拡大の抑制と医療提供体制の維持に全力を尽くしてまいりました。

この間、県民の皆様からご協力を得られたことから、全国でもいち早く新規陽性者数のピークアウトを迎えることができ、県の人口10万人あたり新規陽性者数は昨日時点264.36人と、全国平均の462.60人を下回っております。

病床使用率についても一時は(1月28日)は70%超(70.8%)となりましたが、本日時点46.6%まで減少しております。先般開催しました沖縄県の感染症専門家会議においても、委員の方々から「県民の皆様の感染対策により、陽性者数の減少がみられる」との発言もありました。本当にありがとうございます。

しかしながら、現状について「新規陽性者数は未だ高い水準」、「医療スタッフの休職者も多く、未だ医療、介護の現場の負担は大きい」、「オミクロン株の感染力は強く、感染経路不明事例も多い」といった発言もございました。

現在県の感染状況は、まん延防止等重点措置の効果により流行の初期にあった若年世代の爆発的な感染拡大については抑えられましたが、未だ小児と高齢者を中心に、家庭内や学童クラブ、高齢者施設等での流行が続いています。

直近1週間に確認された年齢階級別の新規陽性者数は、10歳未満が17%と最多となっております。また、昨年8月の流行と今年1月を比較しますと60代以上の全ての世代において2倍以上の陽性者数が確認されており、様々なケアを要する高齢者の入院の増加も、医療機関の負担を高める一因となっております。県ではクラスター対策チームの増強を図りながら対策を続けていますが、県内の状況は決して油断ができるような状況ではありません。

県としましても、専門家の意見や全国で過去に例のないほどの感染拡大等がみられている状況に鑑み、引き続き感染状況に応じた対策を実施する必要があると考えております。

一方で、まん延防止等重点措置の解除については、経済対策関係団体会議からワクチン接種の推進等の対策に取り組みつつ解除してほしいと強い要望があります。

県としましても再び若年世代の感染急拡大等がなく、県民の皆様が感染対策に取り組んで頂ければ、まん延防止等重点措置が解除された後も、現在の状況に対処していくことができると考えており、専門家会議からも感染の再拡大を防止する取り組みを実施することを前提に措置の解除が可能との意見も頂いたところです。

県民の皆様には、政府においてまん延防止等重点措置の解除がなされた場合においても、次の点にご留意をお願いしたいと思います。

○流行は続いており、感染対策が緩めばリバウンドの可能性があることから、感染対策を継続する必要がある。

○リバウンドが起これば、再びまん延防止等重点措置を実施する可能性がある。

○過去の経験から3月から4月にかけて移動や交流が活発になることによる流行が懸念される。

また、政府により期限後のまん延防止等重点措置の動向について決定がなされれば、県としましてそれに基づき対策を実施してまいります。延長の如何によらず、小児や高齢者における感染防止対策の徹底やワクチン接種の推進が重要であると考えております。

県としまして、小児を含む10代以下への対策として、学校・保育所等に

おける検査体制を強化し、高齢者の感染対策として、地区医師会等と連携しながら施設の支援体制の強化に取り組み、また、水際対策として空港における検査体制の強化を図ってまいります。

加えて、県では3月末までを「沖縄県ワクチン追加接種推進期間」とし、65歳以上の高齢者等への追加接種に積極的に取り組むとともに、64歳以下の方々にも、年度が新しくなった後の新生活、特に進学や就職などを、より安心して迎えることができるよう、早期のワクチン接種を推奨しているところです。

県内の追加接種の接種率は、2月15日現在では、全人口の10.9%、高齢者に限れば33.4%となっております。

なお、国のアドバイザリーボードによりますと12歳から64歳までの年代におけるワクチンを接種した方と接種しなかった方のそれぞれの陽性者数の比較から、打たなかった方の10万人あたり新規陽性者数はおよそ4倍も高くなっているとのことです。3回目接種は勿論ですが、初回接種を受けていない方々はワクチン接種のご協力をよろしくお願いします。

また、明日(2/17)からは、県広域ワクチン接種センターにおけるワクチン接種の企業・団体単位での予約受付を開始いたします。接種日ごとに北部は50名、中南部は100名程度の枠を設け、県内に事業所、または事務所があり全体のとりまとめを行うことができる企業・団体を対象に実施いたしますので、詳細は、県ワクチン接種等戦略課ホームページを御覧ください。

全国でオミクロン株の流行が続く中、いち早くピークを超えた沖縄県は注目されております。県民の力をひとつにして感染対策に取り組んでまいりましょう。よろしくお願いいたします。